

令和8年度豊後大野市民病院IT資産管理システム
調達事業者選定プロポーザルに係る質問事項に対する回答書

No.	質問及び回答	
1	質問	<p>「調達仕様書」 1. IT 資産管理システムの基本的な考え方及び条件（6） 運用開始後の拡張性として、最大 1,000 台程度までと記載がございますが導入時にはソフトウェアライセンスを何台分調達すればよろしいでしょうか。</p>
	回答	<p>当院が想定している管理対象端末は以下のとおりである。 ①閉域網 PC 333 台 ②広域網 PC 110 台 ③サーバー 27 台 ④その他ネットワーク接続機器 282 台 上記を踏まえてライセンス数を決定すること。</p>
2	質問	<p>「実施要領」 8 選定方法等(2)審査基準②【二次審査について】③ “プレゼンテーション用資料の使用を認める。ただし、提案者を識別できる情報（社名、ロゴ、製品名等）を含んではならない。“と記載がございますが、プレゼンの投影用、及び配布用資料に社名、ロゴ、製品名等を記載してはいけないということでしょうか。</p>
	回答	<p>本項目を「プレゼンテーション用追加資料の使用を認める。資料は 10 部を持参し、プレゼンテーション開始時に配布すること。」と差し替える。 提案者を識別できる情報（社名、ロゴ、製品名等）の記載も認めるものとする。</p>
3	質問	<p>「調達仕様書」 7. システム稼働 令和 8 年（2026 年）12 月 28 日（月）までに本稼働を開始すること。と要件がございますが、ハードウェアの納期に非常に時間を要しており、間に合わない可能性がございます。納期遅延の場合、本稼働の延期は可能でしょうか。</p>
	回答	<p>令和 8 年（2026 年）12 月 28 日（月）までに本稼働を開始するように努めた結果、社会情勢的にやむを得ない事由がある場合は、受注者から客観的に「社会情勢的にやむを得ない事由である」ことを示す根拠資料を添えて変更理由書を提出すること。その後、協議の上改めて本稼働予定日を定めるものとする。</p>
4	質問	<p>「調達仕様書」 8. システム稼働 令和 8 年（2026 年）12 月 28 日（月）までに本稼働を開始すること。と要件がございますが、主要部品の供給逼迫により、ハードウェアの納期が見通せない状況です。納期や本稼働時期が「未定」の条件でも、本件の公募型プロポーザルへの参加は可能でしょうか。</p>
	回答	<p>本稼働時期が「未定」での参加は不可とする。 令和 8 年（2026 年）12 月 28 日（月）に導入が不可能であると判断する場合目標とする本稼働時期を企画提案書の 4. 実施スケジュールに明示すること。</p>